

# 平成30年度 静岡県中部地域道路啓開検討会 道路啓開訓練を実施

～南海トラフ地震に備え、関係機関と連携した道路啓開の推進～

◆日時：平成30年11月5日（月） 9：00～11：00

◆場所：富士山静岡空港 西側多目的用地

◆参加機関：静岡国道事務所、中部地域局、島田土木事務所、島田市、緊急消防援助隊、静岡県警察、（一社）静岡建設業協会、（一社）島田建設業協会、島田建進会、島田建設工業団体連合会、（一社）静岡県建設コンサルタンツ協会、（一社）静岡県解体工事業協会、（一社）静岡県石油商業組合、（一社）日本建設機械レンタル協会静岡支部、中部電力(株)、(株)NTTフィールドテクノ

◆参加者：総勢250名（内訓練参加者：100名）

## ◆訓練内容

- ・緊急消防援助隊や業協会と連携し、道路上に放置された支障車両の移動や倒壊ガレキ等の撤去等の「実働訓練」を実施。
- ・「災害時における応急対応業務に必要な資機材及び石油燃料類の確保に関する協定」の要請手順等を確認、他地域への水平展開に向けた訓練。

## ◆災害発生後（全体）：ただちに通行止めを実施し関係機関と連携した被災調査を実施



静岡隅蔵事務所長による  
開会あいさつと宣言



支障車両の発見による  
通行規制（道路法46条）



静岡ドローン調査隊等  
によるドローン調査



災害対策基本法76条の6  
に基づく区間指定

## ◆国道（静岡市内想定）：事故車両から負傷者を救出、支障車両の移動を行い緊急交通路を確保 業協会連携協定に基づく取り組み



緊急消防援助隊による  
事故車両からの人命救助



レンタル協会の重機を用いて  
静岡建設業協会が事故車両を撤去



石油商業組合が重機へ給油



道路啓開完了後の警察に  
よる緊急交通路の指定

## ◆県道・市道（島田市内想定）：倒壊電柱、家屋ガレキを撤去、業協会の連携の枠組みを検証



中電・NTTによる  
倒壊電柱等の安全確認



島田建設業協会が  
倒壊電柱を撤去



緊急消防援助隊による  
倒壊家屋からの人命救助



解体工事業協会による  
倒壊ガレキの撤去

## ◆道路啓開完了（全体）：道路啓開を完了し、緊急車両の走行ルートを確認



中部方面本部会議にて  
道路啓開完了を確認



警察による緊急交通路の  
緊急車両通行の確認



道路啓開完了後の  
緊急車両の通行



緊急消防援助隊合同訓練  
における閉会式の様子